

WTP

「シゴト」について考える
「シゴト」について考える
「シゴト」について考える
「シゴト」について考える
「シゴト」について考える

Works × Talks

シゴトについて考える

Session 1

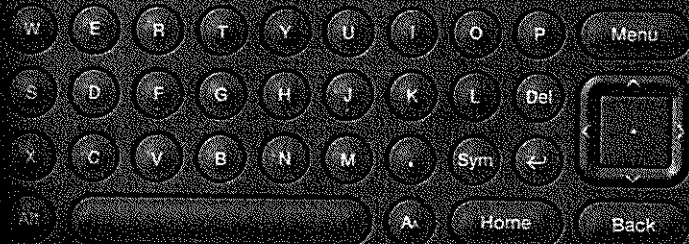
「シゴト」? × 「ソーシャルベンチャー / NPO / ボランティア」?

市民活動は「道楽」か

2010/12/2⁹ Thu

18:30 - 20:00

仙台市市民活動サポートセンター3F



仕事、働くこと、そして社会で生きること。
“シゴトを語り考える”トークセッション、始めます

2010年。高い失業率、就職難、増える非正規雇用、広がる格差。
誰もが小さな挑戦と失敗を繰り返しながら、日々を働き、生きています。

これから、あなたはどのように働いていきますか？
「Works×Talks」では、様々なシゴトの現場から、日々働く人々をゲストに迎え、
働くことについて語り考えます。

Session 1

「シゴト」？×「ソーシャルベンチャー/NPO/ボランティア」？ 市民活動は「道楽」か

「社会貢献」を仕事にする人たちが増えています。
公共サービスを支える非営利組織やボランティア団体の役割が増す一方で、
それを「シゴト」とする人たちは、夢ややりがいとともに、様々な悩みや問題も抱えています。

「Works×Talks」1回目は、途上国での開発援助、国際協力機関での仕事、教育関係のNPOなど、
様々な経験をしてきたゲストと共に、社会貢献、市民活動を「シゴト」にすることを考えます。

日時：12/9(木) 18:30~20:00 (受付 18:15から)

場所：仙台市市民活動サポートセンター3F 研修室2 (仙台市青葉区一番町四丁目1-3)

参加費：ワンドリンク制 500円

※ 返：worksxtalks@gmail.com に、下記の内容でメールを送ってください。

件名：「WTR申込」 内容：「名前」「所属」(学生/社員/社会人など)



Guest マツムラ マリコ (NPO職員)

神奈川県出身。NPO職員。
大学卒業後、青年海外協力隊として南米ボリビアへ。
帰国後、仙台で市民活動の世界へ。この業界の課題に直面し、
働くことを諦めかけるも、様々な縁で今もNPOワーカーとして夢を追う32歳。

Host ホリノ マサヒロ (Works×Talksプロジェクト)

仙台市出身。団体職員。
高校卒業後、ニュージーランド〜東京〜アメリカで暮らし、仙台に戻る。
国際交流・国際協力の分野で、なりゆき任せでシゴトをしてきた35歳。



Session 2 「鎖国」？×「開国」？ “外国”で働くということ

日時：2010年 1月上旬 Guest ソリナ (旅行会社勤務 内モンゴル出身)

留学生として仙台で学び、就活を経て、在仙の企業に就職したゲストを迎えて、
海外出身者の視点を交えながら、今“外国”で働くということについて考えます。